

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	国際医療福祉大学
設置者名	学校法人 国際医療福祉大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
保健医療学部	看護学科	夜・通信	0	59	100	159	13	
	理学療法学科	夜・通信			73	132	13	
	作業療法学科	夜・通信			65	124	13	
	言語聴覚学科	夜・通信			73	132	13	
	視機能療法学科	夜・通信			92	151	13	
	放射線・情報科学科	夜・通信			38	97	13	
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	夜・通信		63	266	329	13	
薬学部	薬学科	夜・通信		63	30	93	19	
成田看護学部	看護学科	夜・通信		63	110	173	13	
成田保健医療学部	理学療法学科	夜・通信		63	147	210	13	
	作業療法学科	夜・通信			47	110	13	
	言語聴覚画家	夜・通信	96		159	13		
	医学検査学科	夜・通信	97		160	13		
	放射線・情報科学科	夜・通信	59		122	13		
医学部	医学科	夜・通信	0	98	98	19		

赤坂心理・医療福祉マネジメント学科	心理学科	夜・通信	31	97	128	13	
	医療マネジメント学科	夜・通信		81	112	13	
小田原保健医療学部	看護学科	夜・通信	57	122	179	13	
	理学療法学科	夜・通信		131	188	13	
	作業療法学科	夜・通信		103	160	13	
福岡保健医療学部	理学療法学科	夜・通信	31	86	117	13	
	作業療法学科	夜・通信		95	126	13	
	言語聴覚学科	夜・通信		86	117	13	
	医学検査学科	夜・通信		82	113	13	
福岡薬学部	薬学科	夜・通信	30	12	42	19	
(備考)							

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

以下 URL の「実務経験のある教員等による授業科目一覧」
<https://www.iuhw.ac.jp/about/information.html>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	国際医療福祉大学
設置者名	学校法人 国際医療福祉大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.iuhw.ac.jp/about/yakuin/index.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元生命保険会社 最高顧問	2018.4.1～ 2022.3.31	組織運営体制への チェック機能
非常勤	株式会社特別顧問	2018.4.1～ 2022.3.31	組織運営体制への チェック機能
非常勤	株式会社特別顧問 名誉会長	2020.4.1～ 2024.3.31	組織運営体制への チェック機能
非常勤	大学副学長	2018.4.1～ 2022.3.31	組織運営体制への チェック機能
非常勤	株式会社代表取締役社長	2020.5.28～ 2022.3.31	組織運営体制への チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	国際医療福祉大学
設置者名	学校法人 国際医療福祉大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>添付「授業計画(シラバス)作成の手引き【抜粋】」参照。 「授業計画(シラバス)作成の手引き」を教員に配付し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業計画(シラバス)作成について ・授業計画(シラバス)登録、公開等に関するフローチャート <p>により、授業計画(シラバス)作成、公表時期を明確にしている。 また、授業計画(シラバス)は「3. シラバス様式と記入上の留意事項について」のとおりであり、実務経験のある教員等による授業科目を含め、学生に周知すべきことを記載している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>以下 URL で広く一般に公開(「User ID」「PassWord」なしで閲覧可能)</p> <p>https://upex.iuhw.ac.jp/up/faces/login/Com00505A.jsp</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

添付「学生便覧【抜粋】」(D-32・33頁)参照。

各学生の学修成果に基づき、あらかじめ設定した成績評価方法・基準により、厳正かつ適正に単位授与、履修認定をしている。

GPA 値は、履修科目ごとの 5 段階評価(秀、優、良、可、不可)を 4~0 までの点数(GP)に置き換え、習得した授業科目の単位数を乗じ、その総和を履修登録した単位数の合計で除して算出する。

【計算式】

$$\text{GPA} = \frac{[(\text{修得した単位数}) \times (\text{その科目で得た GP})] \text{の総和}}{\text{履修登録した総単位数 (不可科目含む)}}$$

なお、学生へは「学生便覧」にて成績評価方法・基準を周知している。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

添付「学生便覧【抜粋】」(D-33~36頁)参照。

学生の学修意欲を高め、適切な履修指導や厳格な成績評価を推進し、学びの質を向上させることを目的として、「GPA (Grade Point Average) 制度」を導入している。

2020年度の客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料は添付「GPA数値の分布状況」を参照。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

以下 URL の「GPA 制度」
<https://www.iuhw.ac.jp/about/information.html>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

添付「学生便覧【抜粋】」(D-37・38頁)参照。

卒業の認定に関する方針や学生の修得単位数等を踏まえ、卒業を認定している。

なお、学生へは「学生便覧」にて、ディプロマポリシーの提示、進級(進級条件、進級発表)と卒業(卒業要件、卒業要件に関する注意事項、卒業者発表)につき周知している。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

以下の URL より閲覧可能。

<https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	国際医療福祉大学
設置者名	学校法人 国際医療福祉大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html
収支計算書又は損益計算書	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html
財産目録	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html
事業報告書	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html
監事による監査報告(書)	https://www.iuhw.ac.jp/about/ir/index.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: https://www.iuhw.ac.jp/about/inspection/jikotenken/index.html

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: https://www.iuhw.ac.jp/about/inspection/hyouka26/index.html

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 保健医療学部
教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html ）
（概要） 必要な各学問分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた人材を育成することを目的とする。
卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html ）
（概要） 添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照 本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html ）
（概要） 本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。
入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html ）
（概要） 本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。

学部等名 医療福祉学部
教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html ）
（概要） 必要な各学問分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた人材を育成することを目的とする。

<p>卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html）</p>
<p>（概要） 添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照 本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html）</p>
<p>（概要） 本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html）</p>
<p>（概要） 本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>
<p>学部等名 薬学部</p>
<p>教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html）</p>
<p>（概要） 薬学の分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、十分な知識と技能を有し、薬学の実践を担い得る应用能力及び豊かな人間性を備えた医療人としての薬剤師等の人材を育成する。</p>
<p>卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html）</p>
<p>（概要） 添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照 本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>

<p>教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html）</p>
<p>（概要） 本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html）</p>
<p>（概要） 本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>
<p>学部等名 成田看護学部</p>
<p>教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html）</p>
<p>（概要） 看護学の分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、国内外で保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた人材を育成することを目的とする。</p>
<p>卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html）</p>
<p>（概要） 添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照 本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html）</p>
<p>（概要） 本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html）</p>

<p>(概要)</p> <p>本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>

学部等名 成田保健医療学部

<p>教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html）</p>

<p>(概要)</p> <p>必要な各分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、国内外で保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた人材を育成することを目的とする。</p>

<p>卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html）</p>
--

<p>(概要)</p> <p>添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照</p> <p>本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>

<p>教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html）</p>
--

<p>(概要)</p> <p>本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
--

<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html）</p>
--

<p>(概要)</p> <p>本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>

学部等名 医学部

<p>教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html）</p>

<p>(概要)</p> <p>医学の分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、国際的な素養を身につけ医学の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた医師を育成する。</p>
<p>卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html）</p>
<p>(概要)</p> <p>添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照</p> <p>本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html）</p>
<p>(概要)</p> <p>本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html）</p>
<p>(概要)</p> <p>本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>
<p>学部等名 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部</p>
<p>教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html）</p>
<p>(概要)</p> <p>必要な各分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、心理に関する支援もしくは医療福祉の実践を、チームで担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた公認心理師、認定心理士、カウンセラー等の心理の専門職業人、医療福祉施設経営者・管理者、診療情報管理士、医療情報・医事の専門職業人等の人材を育成することを目的とする。</p>
<p>卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html）</p>

<p>(概要)</p> <p>添付「学生便覧【抜粋】」(D-37・38頁)参照</p> <p>本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針(公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html)</p>
<p>(概要)</p> <p>本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針(公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html)</p>
<p>(概要)</p> <p>本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>
<p>学部等名 小田原保健医療学部</p>
<p>教育研究上の目的(公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html)</p>
<p>(概要)</p> <p>必要な各分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた人材を育成することを目的とする。</p>
<p>卒業の認定に関する方針(公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html)</p>
<p>(概要)</p> <p>添付「学生便覧【抜粋】」(D-37・38頁)参照</p> <p>本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針(公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html)</p>

<p>(概要)</p> <p>本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html）</p>
<p>(概要)</p> <p>本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>
<p>学部等名 福岡保健医療学部</p>
<p>教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html）</p>
<p>(概要)</p> <p>必要な各分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、保健医療の実践を担うことのできる応用能力及び豊かな人間性を備えた人材を育成することを目的とする。</p>
<p>卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html）</p>
<p>(概要)</p> <p>添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照</p> <p>本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html）</p>
<p>(概要)</p> <p>本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html）</p>

<p>(概要)</p> <p>本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>

学部等名 福岡薬学部

<p>教育研究上の目的（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/purpose/index.html）</p>

<p>(概要)</p> <p>薬学の各分野について、理論及び応用の研究を行うとともに、それぞれ十分な知識と技能を有し、保健医療の実践を担うことのできる应用能力及び豊かな人間性を備えた人材を育成することを目的とする。</p>

<p>卒業の認定に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/diploma/index.html）</p>
--

<p>(概要)</p> <p>添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照</p> <p>本学は、保健医療福祉の分野において高い知識と優れた技能と人間性を併せ備えた社会の要請に応え得る有為な専門職業人を育成することを目的としており、各学科において、人材の育成に関する目標を定めている。その実現のために、総合教育と専門教育に重点を置いた体系的なカリキュラムを構築し、学生に明示する成績評価基準に沿って厳格な成績評価を行う。卒業要件を満たす所定の単位を修得した者に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p>

<p>教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/curriculum/index.html）</p>
--

<p>(概要)</p> <p>本学は、「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という理念のもと、「共に生きる社会」を実現するため、幅広い教養科目を基礎におき、専門分野に関する科目については体系的に構成する、総合教育と専門教育に重点を置いたカリキュラムとなっている。</p>
--

<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/policy/admission/index.html）</p>
--

<p>(概要)</p> <p>本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開する。</p>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・ 副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	7人			—			7人

保健医療学部	—	32人	16人	27人	27人	7人	109人
医療福祉学部	—	9人	5人	8人	7人	0人	29人
薬学部	—	19人	11人	9人	10人	1人	50人
成田看護学部	—	9人	3人	12人	5人	0人	29人
成田保健医療学部	—	26人	8人	19人	17人	1人	71人
医学部	—	176人	55人	60人	66人	2人	359人
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	—	20人	8人	1人	4人	0人	33人
小田原保健医療学部	—	16人	13人	18人	13人	4人	64人
福岡保健医療学部	—	26人	14人	15人	10人	4人	69人
福岡薬学部	—	16人	8人	6人	4人	0人	34人
総合教育センター等	—	1人	4人	10人	7人	0人	22人
大学院	—	33人	7人	5人	7人	0人	52人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員				計	
0人		238人				238人	
各教員の有する学位及び業績（教員データベース等）		公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/information.html 上記の「1. 学部、学科、課程、研究科、専攻ごとの名称及び教育上の目的」の各学部学科のページの「教員紹介」					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④ 入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
保健医療学部	535人	551人	103.0%	2,160人	2,168人	100.4%	0人	0人
医療福祉学部	140人	142人	101.4%	560人	578人	103.2%	5人	0人
薬学部	180人	188人	104.4%	1,080人	1,024人	94.8%	0人	0人
成田看護学部	100人	108人	108.0%	400人	434人	108.5%	0人	0人
成田保健医療学部	290人	314人	108.3%	1,060人	1,134人	107.0%	0人	0人
医学部	140人	140人	100.0%	700人	688人	98.3%	0人	0人
赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	120人	126人	105.0%	480人	490人	102.1%	0人	0人
小田原保健医療学部	200人	214人	107.0%	800人	829人	103.6%	0人	0人
福岡保健医療学部	220人	227人	103.2%	920人	957人	104.0%	0人	0人
福岡薬学部	120人	123人	102.5%	240人	249人	103.8%	0人	0人

合計	2,045人	2,133人	104.3%	8,400人	8551人	101.8%	5人	0人
(備考) 成田保健医療学部：1学科(放射線・情報科学科)で2年生まで学年進行中。 医学部：5学年まで学年進行中。 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部：4学年まで学年進行中。 福岡薬学部：2学年まで学年進行中。								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
保健医療学部	476人 (100%)	9人 (1.9%)	434人 (91.2%)	33人 (6.9%)
医療福祉学部	131人 (100%)	1人 (0.8%)	125人 (95.4%)	5人 (3.8%)
薬学部	164人 (100%)	1人 (0.6%)	154人 (93.9%)	9人 (5.5%)
成田看護学部	100人 (100%)	0人 (0.0%)	98人 (98.0%)	2人 (2.0%)
成田保健医療学部	241人 (100%)	6人 (2.5%)	222人 (92.1%)	13人 (5.4%)
小田原保健医療学部	188人 (100%)	人 (%)	181人 (96.3%)	人 (%)
福岡保健医療学部	233人 (100%)	5人 (2.1%)	221人 (94.8%)	7人 (3.0%)
合計	1,533人 (100%)	37人 (2.4%)	1,492人 (94.1%)	56人 (3.5%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業生数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要) 添付「授業計画(シラバス)作成の手引き【抜粋】」参照。 「授業計画(シラバス)作成の手引き」を教員に配付し、 ・授業計画(シラバス)作成について
--

・授業計画（シラバス）登録、公開等に関するフローチャートにより、授業計画（シラバス）作成、公表時期を明確にしている。
また、授業計画（シラバス）は「3. シラバス様式と記入上の留意事項について」のとおりであり、実務経験のある教員等による授業科目を含め、学生に周知すべきことを記載している。

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

（概要）
添付「学生便覧【抜粋】」（D-32・33頁）参照。
各学生の学修成果に基づき、あらかじめ設定した成績評価方法・基準により、厳正かつ適正に単位授与、履修認定をしている。
GPA値は、履修科目ごとの5段階評価（秀、優、良、可、不可）を4～0までの点数（GP）に置き換え、習得した授業科目の単位数を乗じ、その総和を履修登録した単位数の合計で除して算出する。
なお、学生へは「学生便覧」にて成績評価方法・基準を周知している。

添付「学生便覧【抜粋】」（D-37・38頁）参照。
卒業の認定に関する方針や学生の修得単位数等を踏まえ、卒業を認定している。
なお、学生へは「学生便覧」にて、ディプロマポリシーの提示、進級（進級条件、進級発表）と卒業（卒業要件、卒業要件に関する注意事項、卒業者発表）につき周知している。

学部名	学科名	卒業に必要な単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
保健医療学部	看護学科	124 単位	有・無	単位
	理学療法学科	126 単位	有・無	単位
	作業療法学科	126 単位	有・無	単位
	言語聴覚学科	124 単位	有・無	単位
	視機能療法学科	124 単位	有・無	単位
	放射線・情報科学 科	124 単位	有・無	単位
医療福祉学部	医療福祉マネジメント学科	124 または 130 単位	有・無	単位
薬学部	薬学科	190 単位	有・無	単位
成田看護学部	看護学科	124 単位	有・無	単位
成田保健医療学部	理学療法学科	126 単位	有・無	単位
	作業療法学科	126 単位	有・無	単位
	言語聴覚学科	126 単位	有・無	単位
	医学検査学科	124 単位	有・無	単位
	放射線・情報科学 科	128 単位	有・無	単位
医学部	医学科	256 単位	有・無	単位
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学 部	心理学科	124 単位	有・無	単位
	医療マネジメント 学科	124 単位	有・無	単位
小田原保健医療学 部	看護学科	125 単位	有・無	単位
	理学療法学科	126 単位	有・無	単位
	作業療法学科	126 単位	有・無	単位
福岡保健医療学部	理学療法学科	126 単位	有・無	単位

	作業療法学科	126 単位	有・無	単位
	言語聴覚学科	124 単位	有・無	単位
	医学検査学科	124 単位	有・無	単位
福岡薬学部	薬学科	190 単位	有・無	単位
G P A の活用状況 (任意記載事項)		公表方法 :		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法 :		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

以下 URL の「3. 教育研究環境(校地・校舎等)

公表方法 : <https://www.iuhw.ac.jp/about/information.html>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料	入学金	その他	備考（任意記載事項）
		(年間)			
保健医療学部	看護学科(1年次)	900,000円	300,000円	410,000円	
	看護学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	610,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(1年次)	900,000円	300,000円	410,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(2年次・4年次)	900,000円	0円	610,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(3年次)	900,000円	0円	660,000円	
	理学療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	理学療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
	作業療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	作業療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
	言語聴覚学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	言語聴覚学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
	視機能療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	視機能療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
	医療福祉学部	放射線・情報科学科(1年次)	900,000円	300,000円	410,000円
放射線・情報科学科(2年次～4年次)		900,000円	0円	610,000円	
医療福祉・マネジメント学科(1年次)		700,000円	200,000円	160,000円	
医療福祉・マネジメント学科(2年次～4年次)		700,000円	0円	320,000円	
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科(介護福祉コース)(1年次)	600,000円	200,000円	160,000円	
	医療福祉・マネジメント学科(介護福祉コース)(2年次～4年次)	600,000円	0円	320,000円	
	薬学科(1年次)	1,100,000円	300,000円	350,000円	
	薬学科(2年次～6年次)	1,100,000円	0円	530,000円	
成田看護学部	看護学科(1年次)	900,000円	300,000円	410,000円	
	看護学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	610,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(1年次)	900,000円	300,000円	410,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(2年次～4年次)	900,000円	0円	610,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(4年次)	900,000円	0円	660,000円	
成田保健医療学部	理学療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	理学療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
	作業療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	作業療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
	言語聴覚学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	言語聴覚学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
	医学検査学科(1年次)	900,000円	300,000円	410,000円	
	医学検査学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	610,000円	
	放射線・情報科学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	610,000円	
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科(1年次)	700,000円	200,000円	160,000円	
	心理学科(2年次～4年次)	700,000円	0円	320,000円	
	医療マネジメント学科(1年次)	700,000円	200,000円	160,000円	
	医療マネジメント学科(2年次～4年次)	700,000円	0円	320,000円	
小田原保健医療学部	看護学科(1年次)	900,000円	300,000円	410,000円	
	看護学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	610,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(1年次)	900,000円	300,000円	410,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(2年次・4年次)	900,000円	0円	610,000円	
	看護学科(保健師履修コース)(3年次)	900,000円	0円	660,000円	
	理学療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	理学療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
	作業療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	400,000円	
	作業療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	600,000円	
福岡保健医療学部	理学療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	250,000円	
	理学療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	500,000円	
	作業療法学科(1年次)	900,000円	300,000円	250,000円	
	作業療法学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	500,000円	
	言語聴覚学科(1年次)	900,000円	300,000円	250,000円	
	言語聴覚学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	500,000円	
	医学検査学科(1年次)	900,000円	300,000円	250,000円	
福岡薬学部	医学検査学科(2年次～4年次)	900,000円	0円	500,000円	
	薬学科(1年次)	1,100,000円	300,000円	350,000円	
医学部	薬学科(2年次～6年次)	1,100,000円	0円	530,000円	
	医学科(1年次)	1,900,000円	1,500,000円	1,100,000円	
医学部	医学科(2年次～6年次)	1,900,000円	0円	900,000円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 学生生活を経済的な面から支援するため、各種奨学金制度の充実に力を入れている。事務課窓口では各奨学団体の申込書、案内書を用意しているほか、学生が独自に情報を得た奨学金制度についても、推薦状の作成・発行など、奨学金が受けられるようバックアップしている。 主な奨学金：国際医療福祉大学年間成績優秀賞、国際医療福祉大学学生支援基金奨学金、あいおいニッセイ同和損害保険(株)奨学金、日本学生支援機構奨学金、民間育英財団奨学金、自治体奨学金修学資金、日本政策金融公庫教育ローン、その他（年度により募集が行われない場合もある）
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) (学科教員による支援) ゼミ担当やキャリア支援担当による学生の希望や特性に応じた個別相談。 (キャリア支援室) 就職・進路に関する業務を担当する。専任のキャリアコンサルタントによる、進路相談や応募先に合わせた実践的なサポートを行う。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 健康管理室（クリニック）の設置、年1回の健康診断の実施、大学関連医療機関受診の際の経済的補助、学生相談室の設置、ハラスメント相談窓口の設置等。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

以下 URL の「1. 学部、学科、課程、研究科、専攻ごとの名称及び教育研究上の目的」のうち、各学科の「教員紹介」のページ内 公表方法： https://www.iuhw.ac.jp/about/information.html
